



減災研究から見えてくる 森づくり



当フォーラムのねらいは...

群落研究に加えて樹木根研究の重要性を知っていただきたい!

研究活動の裏側を体験していただきたい!

日常の森づくりと木材利用が減災に繋がることを共に理解し、行動する契機にしたい!

～くわしくは次頁/裏面のプログラムをご参照ください～

平成29年10月24日(火) 10:00開演(9:30開場)

神戸芸術センター プロコフィエフホール

及び 現地見学会(徒歩移動)

生田川公園・JR新神戸駅裏側(17:05終了予定)



● 参加方法(先着120名) 以下のいずれかの方法でお申し込みください

- (1) 当センターHPからのお申し込み: トップページに受付フォームへのボタンがあります
①検索エンジンに「兵庫県森林林業技術センター」と入力しクリック, 当センターHPへ
②URL <http://hyogo-nourinsuisangc.jp/sinrin/> を直接入力, 当センターHPへ
- (2) QRコード(二次元バーコード)からのお申し込み: 受付フォームに直接つながります
- (3) FAXでのお申し込み: 本頁をご利用ください



携帯用QRコード



スマホ用QRコード

FAX: 0790-62-9390

FAX申込用紙

ふりがな
お名前

ご職業・所属

住所

連絡先

現地見学に参加
する ・ しない
(どちらかに○)

森林林業フォーラム2017 ～減災研究から見えてくる森づくり～

平成29年10月24日(火) 神戸芸術センターほか

プログラム

10:00 午前の部(神戸芸術センター)

午前の基調講演:六甲山系の植生遷移と樹林化に伴う防災上の課題

兵庫県立大学名誉教授・服部 保

話題①:表面侵食防止機能の低下と森づくり

森林林業技術センター・山瀬 敬太郎

話題②:貴方も減災生活はじめませんか?～フラワーセンターでの森づくりを事例として～

森林林業技術センター・前嶋 美希

話題③:神戸市における六甲山森林整備戦略と木材利用

神戸市防災課・松岡 達郎

話題④:森林林業技術センターにおける木材活用研究

森林林業技術センター・岩村 裕

【休憩 11:40～13:00】

13:00 午後の部(神戸芸術センター)

研究成果等の展示物の説明

- ・災害に強い森づくりの効果検証
- ・木材利用の推進(Tajima TAPOS[®], WoodFFT, スギ-コナラ複合合板ほか)
- ・行政施策の展開(治山課, 豊かな森づくり課, 神戸市ほか)

午後の基調講演:樹木根研究の最前線～特に, 減災上の観点から～

名古屋大学・平野 恭弘

話題⑤:六甲山系におけるナラ枯れと根系緊縛力の低下

森林林業技術センター・伊東 康人

話題⑥:表層崩壊防止機能の評価と森づくり

森林林業技術センター・藤堂 千景

【休憩 14:45～15:00】

パネルディスカッション

コーディネーター:兵庫県立大学・大橋 瑞江

パネリスト:松岡 達郎, 平野 恭弘, ひょうご森の倶楽部・福田 正,

森林林業技術センター所長・戸田 政宏

16:05 移動

現地見学

土石流水路模型実験の実演(生田川公園)

神戸市森林整備戦略事業地の視察、樹木根引き抜き試験の実演(JR新神戸駅裏側)

17:05 閉会

(内容は一部変更する可能性があります)